

品目	種有り ビオーネ
----	----------

認証区分	工口100・工口50
------	------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績					病害虫・雑草防除等					
		作業名	時期	名称	施肥・土づくり等			使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
					成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体							(kg/10a) 内化学肥料由来
44aの内20a		土作り	10月28~12月6日	使用する資材はすべて記載すること。					(苗・種子)※					
		剪定・誘引	12月20~2月25日	(育苗等)										
		トンネル被覆	4月7~4月17日											
		芽かき・誘引	4月20~8月20日											
		摘穂	5月20~6月10日											
		摘房	6月15~7月20日	(ほ場)										
		摘粒	6月20~7月3日	初穀堆肥	3132.0				R3.10.13	Eストラン水溶剤 (アセチムリト)	殺虫	1	R4.4.28	
		袋掛け	7月2~7月9日	トウガン1号	0.2				R4.4.28	ジマンタ 代水溶剤 マネアブ	殺菌	1	R4.5.7	
		被覆取外し	7月14~7月18日	ルイヌアリンク 1Kg	0.1				R4.4.28	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	1	R4.5.17
				アタック 1 K	0.1				R4.4.28	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	1	R4.5.18
				トウガン1号	0.2				R4.5.7	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	1	R4.5.18
				ルイヌアリンク 1Kg	0.1				R4.5.7	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	1	R4.5.31
				アタック 1 K	0.1				R4.5.7	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	1	R4.6.8
				トウガン1号	0.2				R4.5.17	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	1	R4.6.8
				ルイヌアリンク 1Kg	0.1				R4.5.17	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	1	R4.6.19
				アタック 1 K	0.1				R4.5.17	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	1	R4.7.7
				アクトアクトアル無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	R4.5.17	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	1	R4.7.7
				アクトアクトアル	6-8-4	30.0	1.8	0.3	R4.5.31	IC*ト*66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	7月下旬
				トウガン1号	0.2				R4.5.31	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	-	7月下旬
				アタック 1 K	0.1				R4.5.31	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	-	8月上旬
		トウガン1号	0.2				R4.6.8	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	-	8月上旬		
		ルイヌアリンク 1Kg	0.1				R4.6.8	IC*ト*66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	8月中旬		
		アタック 1 K	0.1				R4.6.8	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	-	8月中旬		
		ルイヌアリンク 1Kg	0.1				R4.6.19	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	-	8月中旬		
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	R4.6.19	アクトアクトアル	マンチホト (RS)	殺菌	-	8月中旬		
		トウガン1号	0.2				8月上旬							
		ルイヌアリンク 1Kg	0.1				8月上旬							
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	8月上旬							
		トウガン1号	0.2				8月上旬							
		ルイヌアリンク 1Kg	0.1				8月上旬							
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	8月上旬							
計														
収穫量計画	出荷量計画	計		1.8 kg/10a	0.3 kg/10a		削減率	計		10 回	削減率			
1,200 kg/10a	1200 kg/10a	計	山口県基準		16.0 kg/10a		97.9%	計	山口県基準	31 回	67.7%			

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 工口100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種無しピオーネ・瀬戸ジャイアント・シャインスイ カット・グリーン・ナ・マスク・ティーン <small>※種別記載は必須です</small>
----	---

認証区分	エコ100・ エコ50
------	--------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績					病害虫・雑草防除等					
		作業名	時期	施肥・土づくり等			使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期		
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)							窒素(N)量 (kg/10a)	全体 (kg/10a)
44aの内24a		土作り	10月28~12月6日	使用する資材はすべて記載すること。										
		剪定・誘引	12月20~2月25日	(育苗等)										
		トンネル被覆	4月7~4月17日											
		芽かき・誘引	4月20~8月20日											
		摘穂	5月20~6月10日											
		摘房	6月15~7月20日	(ほ場)										
		摘粒	6月20~7月3日	籾殻堆肥	-	2610.0	-	-	R3.10.13	CX10	シアミド シアミド	萌芽促進	1	R4.3.7
		袋掛け	7月2~7月9日	アミール	6-8-4	158.3	9.5	1.6	R3.12.21	フルン水溶剤 (Rアピオリト)	殺虫	1	R4.4.28	
		被覆取外し	7月14~7月18日	トクワン1号	-	0.2	-	-	R4.4.28	シマンゲン水溶剤	マンゼブ	1	R4.5.7	
				バースリング 1Kg	-	0.1	-	-	R4.4.28	フルン液剤	フルン0.10%	1	R4.5.9	
				アタック K	-	0.1	-	-	R4.4.28	アピオリト	アピオリト [RS]	1	R4.5.17	
				トクワン1号	-	0.2	-	-	R4.5.7	フルン液剤	フルン	1	R4.5.18	
				バースリング 1Kg	-	0.1	-	-	R4.5.7	シマンゲン水溶剤	シマンゲン50mg(3.1種無子化)	1	R4.5.27	
				アタック K	-	0.1	-	-	R4.5.7	フルン液剤	フルン0.10%	1	R4.5.27	
				アミール	6-8-4	6.3	0.4	0.1	R4.5.13	フルン顆粒水溶剤	フルン ジンテフラン	1	R4.5.31	
				トクワン1号	-	0.2	-	-	R4.5.17	フルン水溶剤	フルン	1	R4.6.8	
				バースリング 1Kg	-	0.1	-	-	R4.5.17	シマンゲン水溶剤	マンゼブ	1	R4.6.8	
				アタック K	-	0.1	-	-	R4.5.17	シマンゲン水溶剤	シマンゲン50mg(3.1種無子化)	1	R4.6.14	
				アピオリトN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	R4.5.17	フルン液剤	フルン	1	R4.6.19	
				アタック	14-0-0	8.3	1.2	1.2	R4.5.31	フルン液剤	フルン	1	R4.7.7	
		トクワン1号	-	0.2	-	-	R4.6.8	フルン液剤	フルン	1	R4.7.7			
		バースリング 1Kg	-	0.1	-	-	R4.6.8	フルン液剤	フルン	1	7月下旬			
		アタック K	-	0.1	-	-	R4.6.8	フルン液剤	フルン	1	7月下旬			
		バースリング 1Kg	-	0.1	-	-	R4.6.19	フルン液剤	フルン	1	8月上旬			
		ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	R4.6.19	フルン液剤	フルン	1	8月上旬			
		トクワン1号	-	0.2	-	-	8月上旬	ICM-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	1	8月中旬		
		バースリング 1Kg	-	0.1	-	-	8月上旬	フルン液剤	フルン	1	8月中旬			
		ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	8月上旬	フルン液剤	フルン	1	8月中旬			
		トクワン1号	-	0.2	-	-	8月上旬	フルン液剤	フルン	1	8月中旬			
		バースリング 1Kg	-	0.1	-	-	8月上旬	フルン液剤	フルン	1	8月中旬			
		ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	8月上旬	フルン液剤	フルン	1	8月中旬			
計														
収穫量計画 1,200 kg/10a	出荷量計画 1200 kg/10a	計		11.1 kg/10a	2.8 kg/10a	削減率	計			15回	削減率			
		山口県基準		16.0 kg/10a		82.2%	山口県基準			31回	51.6%			

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬に
 ついて記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種有り 巨峰・高妻・安芸クイーン・クイーン ナリガマト・黄玉 ※細目については品種を記載すること
----	--

認証区分	エコ100・エコ50
------	------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績										
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等					
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	(kg/10a) 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
60aの内50a	土作り	10月28~12月6日	(育苗等)	使用する資材はすべて記載すること。						(苗・種子)※				
	剪定・誘引	12月20~2月25日												
	トンネル被覆	4月7~4月17日												
	芽かき・誘引	4月20~8月20日												
	摘穂	5月20~6月10日												
	摘房	6月15~7月20日	(ほ場)											
	摘粒	6月20~7月3日	粗穀堆肥	-	1987.2	-	-	-	R3.10.13	エクラン水溶剤	殺虫	1	R4.4.28	
	袋掛け	7月2~7月9日	トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.4.28	シマンダイト水和剤	殺菌	1	R4.5.7	
	被覆取外し	7月14~7月18日	ハイスアリング1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.4.28	アクト70707070	アクト70707070 [RS]	殺菌	1	R4.5.17
			アタック1K	-	0.1	-	-	-	R4.4.28	アクト70707070	アクト70707070	展着剤	-	R4.5.18
			トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.7	アクト70707070	アクト70707070	着粒安定	1	R4.5.18
			ハイスアリング1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.5.7	アクト70707070	アクト70707070	殺虫	1	R4.5.31
			アタック1K	-	0.1	-	-	-	R4.5.7	アクト70707070	アクト70707070	殺虫	1	R4.6.8
			トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.17	シマンダイト水和剤	殺菌	1	R4.6.8	
			ハイスアリング1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.5.17	アクト70707070	アクト70707070	殺菌	1	R4.6.19
			アタック1K	-	0.1	-	-	-	R4.5.17	アクト70707070	アクト70707070	殺虫	1	R4.7.7
			アリンコデスN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	0.0	R4.5.17	アクト70707070	アクト70707070	殺菌	1	R4.7.7
			アクト70707070	6-8-4	56.0	3.4	0.6	0.6	R4.5.31	ICM 66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	7月下旬
			トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.31	アクト70707070	アクト70707070	展着剤	-	7月下旬
			アタック1K	-	0.1	-	-	-	R4.5.31	アクト70707070	アクト70707070	展着剤	-	8月上旬
			トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.6.8	アクト70707070	アクト70707070	展着剤	-	8月上旬
			ハイスアリング1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.6.8	ICM 66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	8月中旬
			アタック1K	-	0.1	-	-	-	R4.6.8	アクト70707070	アクト70707070	展着剤	-	8月中旬
			ハイスアリング1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.6.19				-	
			ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	R4.6.19				-	
		トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	8月上旬				-		
		ハイスアリング1Kg	-	0.1	-	-	-	8月上旬				-		
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	8月上旬				-		
		トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	8月上旬				-		
		ハイスアリング1Kg	-	0.1	-	-	-	8月上旬				-		
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	8月上旬				-		
計														
収穫量計画	1,200 kg/10a	出荷量計画	1200 kg/10a	計	3.4 kg/10a	0.6 kg/10a	削減率	計	10回	削減率	67.7%			
				山口県基準		16.0 kg/10a	96.3%	山口県基準	31回					

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種無しアブラカン・下アブラカン・上アブラカン・雄宝・ハイオクトンク・マカオノク・黄葉・涼香・カバ・アブラ
----	--

認証区分	100・150
------	---------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績												
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等									
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	(kg/10a) 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期		
60aの内10a		土作り	10月28~12月6日	(育苗等)	使用する資材はすべて記載すること。					(苗・種子) ※						
		剪定・誘引	12月20~2月25日													
		トンネル被覆	4月7~4月17日													
		芽かき・誘引	4月20~8月20日													
		摘穂	5月20~6月10日													
		摘房	6月15~7月20日	(ほ場)							(ほ場)					
		摘粒	6月20~7月3日	粗粒堆肥	-	1656.0	-	-	-	-	R3.10.13	CX10	シヤミト シヤナミド	萌芽促進	1	R4.3.7
		袋掛け	7月2~7月9日	アニルイス	6-8-4	56.7	3.4	-	0.6	R3.12.21	エクラン水溶剤 (シヤミト)	シヤミト	殺虫	1	R4.4.28	
		被覆取外し	7月14~7月18日	トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.4.28	シマンダ イオン水和剤 マンゼブ	マンゼブ	殺菌	1	R4.5.7	
				ハイオクトンク 1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.4.28	フルメト液剤	フルメト液剤0.10%	果粒肥大	1	R4.5.9	
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R4.4.28	アクトアクト	アクトアクト [RS]	殺菌	1	R4.5.17	
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.7	アクトアクト液剤	アクトアクト	種無子化	1	R4.5.18	
				ハイオクトンク 1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.5.7	シマンダ水溶剤	シマンダ50mg(3.1)	種無子化	1	R4.5.27	
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R4.5.7	フルメト液剤	フルメト液剤0.10%	果粒肥大	1	R4.5.27	
				アニルイス	6-8-4	10.0	0.6	-	0.10	R4.5.13	フルメト顆粒水溶剤	フルメト顆粒水溶剤	殺虫	1	R4.5.31	
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.17	ピラニカ水和剤	ピラニカ水和剤	殺虫	1	R4.6.8	
				ハイオクトンク 1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.5.17	シマンダ イオン水和剤 マンゼブ	マンゼブ水	殺菌	1	R4.6.8	
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R4.5.17	シマンダ水溶剤	シマンダ50mg(3.1)	種無子化	1	R4.6.14	
				アリンゲン AN無し	0-33-8	0.2	0.0	-	0.0	R4.5.17	アクトアクト (管アクトアクト)	アクトアクト	殺菌	1	R4.6.19	
				フルツツ	14-0-0	25.0	3.5	-	3.5	R4.5.31	アクトアクト	アクトアクト	殺虫	1	R4.7.7	
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.6.8	アクトアクト	アクトアクト	殺菌	1	R4.7.7	
				ハイオクトンク 1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.6.8	ICM 100-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	7月下旬	
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R4.6.8	フルメトE	フルメトE	展着剤	-	7月下旬	
				ハイオクトンク 1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.6.19	フルメトE	フルメトE	展着剤	-	8月上旬	
				ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	-	0.0	R4.6.19	フルメトE	フルメトE	展着剤	-	8月上旬	
		トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	8月上旬	ICM 100-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	8月中旬			
		ハイオクトンク 1Kg	-	0.1	-	-	-	8月上旬	フルメトE	フルメトE	展着剤	-	8月中旬			
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	-	0.0	8月上旬								
計																
収穫量計画 1,200 kg/10a	出荷量計画 1200 kg/10a	計		7.5 kg/10a	4.2 kg/10a			削減率	計			15 回	削減率			
		山口県基準		16.0 kg/10a				73.7%	山口県基準			31 回	51.6%			

※苗・種子への使用回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用回数について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種有り 高墨
----	--------

※級においてほ場を記載する

認証区分	エコ100 (エコ50)
------	--------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績											
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等						
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	窒素(N)量 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
24aの内10a		土作り	10月28~12月6日	使用する資材はすべて記載すること。											
		剪定・誘引	12月20~2月25日												
		刈草被覆	2月25~3月10日												
		芽かき・誘引	4月2~8月1日	(ほ場)											
		摘穂	5月8~5月15日												
		摘粒	5月28~6月15日												
		袋掛け	6月20~7月1日	粗穀堆肥	-	1350.0	-	-	-	R3.10.12	エトラン水溶剤 (Eアタミアリ)	殺虫	1	R4.4.4	
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.4.4	ジマンガイオン水和剤マンゼブ	殺菌	1	R4.4.18	
				バ イスア リング 1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.4.4	アフェトリアブル	ペンチピロジ (RS)	殺菌	1	R4.4.18
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R4.4.4	アタック顆粒水溶剤	ジメトアリン水溶剤20%	殺虫	1	R4.5.7
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.4.18	ジマンガイオン水和剤マンゼブ	マンゼブ水	殺菌	1	R4.5.18
				バ イスア リング 1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.4.18	ピロキカ水和剤	テブフェンピロジ	殺虫	1	R4.5.18
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R4.4.18	オリアクアリアブル	アクリトリン	殺菌	1	R4.6.8
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.7	アフェトリアブル	アクリトリン	殺虫	1	R4.6.8
				バ イスア リング 1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.5.7	アピオE	パライン	展着剤	-	8月上旬
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	-	R4.5.7	アピオE	パライン	展着剤	-	8月上旬
				アピオE	6-8-4	8.3	0.5	0.1	R4.5.11						
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	R4.5.18						
				バ イスア リング 1Kg	-	0.1	-	-	R4.5.18						
				アタック 1 K	-	0.1	-	-	R4.5.18						
		トクゲン1号	-	0.2	-	-	8月上旬								
		バ イスア リング 1Kg	-	0.1	-	-	8月上旬								
		トクゲン1号	-	0.2	-	-	8月上旬								
		バ イスア リング 1Kg	-	0.1	-	-	8月上旬								
計															
収穫量計画 1,200 kg/10a	出荷量計画 1200 kg/10a	計		0.5 kg/10a	0.1 kg/10a	削減率	計				8 回	削減率			
		山口県基準		16.0 kg/10a	99.5%		山口県基準				31 回	74.2%			

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種無し 源戸ツヤアツク・ツヤアツク・源戸・宝・クインセブン・クインシーナ・ピーオーネ・高妻・BKシード・ル・ナ・カ・パ・フ・ル・黒い・黒い・水稲においては品種も記載すること
----	--

認証区分	IC100・IC150
------	-------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績												
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等									
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	(kg/10a)	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期		
24aの内14a ...		土作り	10月28~12月6日	使用する資材はすべて記載すること。												
		剪定・誘引	12月20~2月25日	(育苗等)								(苗・種子)※				
		刈入被覆	2月25~3月10日													
		芽かき・誘引	4月2~8月1日													
		摘穂	5月8~5月15日													
		摘粒	5月28~6月15日	(ほ場)												
		袋掛け	6月20~7月1日													
				籾殻堆肥	-	2314.3	-	-	-	R3.10.12	CX10	シアナミド	シアナミド	萌芽促進	1	R4.1.22
				アムルエース	6-8-4	200.0	12.0	2.0	R3.12.21	モルメト液剤	モルメト液剤	モルメト液剤	殺虫	1	R4.4.4	
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	R4.4.4	フルメト液剤	フルメト液剤	フルメト液剤	果粒肥大	1	R4.4.13	
				バニクスリング1Kg	-	0.1	-	-	R4.4.4	シマンダイト水和剤	シマンダイト水和剤	シマンダイト水和剤	殺菌	1	R4.4.18	
				アタック1K	-	0.1	-	-	R4.4.4	アイトアブル	アイトアブル	アイトアブル	殺菌	1	R4.4.18	
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	R4.4.18	アグリト液剤	アグリト液剤	アグリト液剤	種無子化	1	R4.4.25	
				バニクスリング1Kg	-	0.1	-	-	R4.4.18	シハレリン水溶剤	シハレリン水溶剤	シハレリン水溶剤	種無子化	1	R4.4.30	
				アタック1K	-	0.1	-	-	R4.4.18	フルメト液剤	フルメト液剤	フルメト液剤	果粒肥大	1	R4.4.30	
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	R4.5.7	フルメト液剤	フルメト液剤	フルメト液剤	殺虫	1	R4.5.7	
				バニクスリング1Kg	-	0.1	-	-	R4.5.7	ピラカ水和剤	ピラカ水和剤	ピラカ水和剤	殺虫	1	R4.5.18	
				アタック1K	-	0.1	-	-	R4.5.7	シマンダイト水和剤	シマンダイト水和剤	シマンダイト水和剤	殺菌	1	R4.5.18	
				ルチリ	14-0-0	1.5	1.5	1.5	R4.5.11	シハレリン水溶剤	シハレリン水溶剤	シハレリン水溶剤	種無子化	1	R4.5.20	
				トクゲン1号	-	0.2	-	-	R4.5.18	オンリーアブル	オンリーアブル	オンリーアブル	殺菌	1	R4.6.8	
		バニクスリング1Kg	-	0.1	-	-	R4.5.18	アデントアブル	アデントアブル	アデントアブル	殺虫	1	R4.6.8			
		アタック1K	-	0.1	-	-	R4.5.18	アピオンE	アピオンE	アピオンE	展着剤	-	8月上旬			
		トクゲン1号	-	0.2	-	-	8月上旬	アピオンE	アピオンE	アピオンE	展着剤	-	8月上旬			
		バニクスリング1Kg	-	0.1	-	-	8月上旬									
		トクゲン1号	-	0.2	-	-	8月上旬									
		バニクスリング1Kg	-	0.1	-	-	8月上旬									
計																
収穫量計画 1,200 kg/10a	出荷量計画 1200 kg/10a	計		13.5 kg/10a	3.5 kg/10a	削減率		計				14回	削減率			
		山口県基準		16.0 kg/10a		78.1%		山口県基準				31回	54.8%			

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
IC100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないでください。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種有り 安芸ケイン・赤顔・09リセ・アン・カカドース
----	----------------------------

認証区分	工口100 (工口50)
------	--------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績											
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等						
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	(kg/10a) 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
19.5aの内4.5a		土作り	10月28~12月6日	使用する資材はすべて記載すること。											
		剪定・誘引	12月20~2月25日												
		トンネル被覆	4月7~4月17日												
		芽かき・誘引	4月20~8月20日	(育苗等)						(苗・種子) ※					
		摘穂	5月20~6月10日	(ほ場)											
		摘房	6月15~7月20日	粗穀堆肥	-	7200.0	-	-	-	R3.10.12	CX10	シバト	萌芽促進	1	R4.3.7
		摘粒	6月20~7月3日	トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R4.4.28	Eレソ水溶剤 (Pレタミプロ)	殺虫	1	R4.4.28	
		袋掛け	7月2~7月9日	ハイスラリカ1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.4.28	ジマダ イソ水和剤 マンゼア	殺菌	1	R4.5.7	
		被覆取外し	7月14~7月18日	アタック1 K	-	0.1	-	-	-	R4.4.28	アイトロアブル	ペンチレト [RS]	殺菌	1	R4.5.17
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.7	アアロ-FBI	ネリオリシリンハキタン	展着剤	1	R4.5.18
				ハイスラリカ1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.5.7	ワスチ液剤	セトコカリ	着粒安定	1	R4.5.18
				アタック1 K	-	0.1	-	-	-	R4.5.7	アハリ顆粒水溶剤	ジメフラン ジメフラン	殺虫	1	R4.5.31
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.17	ピラカ水和剤	デブフェントラト	殺虫	1	R4.6.8
				ハイスラリカ1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.5.17	ジマダ イソ水和剤 マンゼア	殺菌	1	R4.6.8	
				アタック1 K	-	0.1	-	-	-	R4.5.17	オウロンアブル (普)	デブコザル	殺菌	1	R4.6.19
				アリンゲン無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	0.0	R4.5.17	アデントアブル	アリトリン	殺虫	1	R4.7.7
				アズミ-ス	6-8-4	37.0	2.2	0.4	0.4	R4.5.31	アミタ-1070アブル	アツキストロ	殺菌	1	R4.7.7
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.31	ICレト-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	7月下旬
				アタック1 K	-	0.1	-	-	-	R4.5.31	アレオE	レソフィン	展着剤	-	7月下旬
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R4.6.8	アレオE	レソフィン	展着剤	-	8月上旬
				ハイスラリカ1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.6.8	アレオE	レソフィン	展着剤	-	8月上旬
				アタック1 K	-	0.1	-	-	-	R4.6.8	ICレト-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	8月中旬
				ハイスラリカ1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.6.19	アレオE	レソフィン	展着剤	-	8月中旬
				ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	R4.6.19				-	
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	8月上旬				-	
		ハイスラリカ1Kg	-	0.1	-	-	-	8月上旬				-			
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	8月上旬				-			
		トウガン1号	-	0.2	-	-	-	8月上旬				-			
		ハイスラリカ1Kg	-	0.1	-	-	-	8月上旬				-			
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	8月上旬				-			
計															
収穫量計画	1,200 kg/10a	出荷量計画	1200 kg/10a	計	2.3 kg/10a	0.4 kg/10a	削減率	計	11 回	削減率	64.5%				
				山口県基準		16.0 kg/10a	97.5%	山口県基準	31 回						

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 工口100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種無し 瀬戸シヤブツ・シヤブツ・マスカット ビロウ・クインシー・コンヒール・マイト・クインシー
----	--

認証区分	工口100 工口50
------	------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績														
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等											
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期				
19.5aの内15a		土作り	10月28~12月6日	(育苗等)														
		剪定・誘引	12月20~2月25日															
		トンネル被覆	4月7~4月17日															
		芽かき・誘引	4月20~8月20日															
		摘穂	5月20~6月10日															
		摘房	6月15~7月20日	(ほ場)														
		摘粒	6月20~7月3日	粗穀堆肥	-	2160.0	-	-	-		R3.10.14	CX10	シアナミド	シアナミド	萌芽促進	1	R4.3.7	
		袋掛け	7月2~7月9日	アミルI-ス	6-8-4	93.3	5.6	0.9		R3.12.21	EX10	シラン水溶剤	シラン	殺虫	1	R4.4.28		
		被覆取外し	7月14~7月18日	トケン1号	-	0.2	-	-		R4.4.28	シマンダ	イオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	R4.5.7		
				ハイスタリング1Kg	-	0.1	-	-		R4.4.28	フルメト液剤	フルメト液剤	フルメト液剤	果粒肥大	1	R4.5.9		
				アタック1K	-	0.1	-	-		R4.4.28	アイト707	フルメト液剤	フルメト液剤	殺菌	1	R4.5.17		
				トケン1号	-	0.2	-	-		R4.5.7	フルメト液剤	フルメト液剤	フルメト液剤	殺菌	1	R4.5.18		
				ハイスタリング1Kg	-	0.1	-	-		R4.5.7	シハレリン水溶剤	シハレリン	シハレリン	種無子化	1	R4.5.27		
				アタック1K	-	0.1	-	-		R4.5.7	フルメト液剤	フルメト液剤	フルメト液剤	果粒肥大	1	R4.5.27		
				トケン1号	-	0.2	-	-		R4.5.17	フルメリン顆粒水溶剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	R4.5.31		
				ハイスタリング1Kg	-	0.1	-	-		R4.5.17	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	R4.6.8		
				アタック1K	-	0.1	-	-		R4.5.17	シマンダ	イオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	R4.6.8		
				アリンゲンS無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0		R4.5.17	シハレリン水溶剤	シハレリン	シハレリン	種無子化	1	R4.6.14		
				フルツリ	14-0-0	13.3	1.9	1.9		R4.5.31	フルツリ	フルツリ	フルツリ	殺菌	1	R4.6.19		
				トケン1号	-	0.2	-	-		R4.6.8	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	R4.7.7		
				ハイスタリング1Kg	-	0.1	-	-		R4.6.8	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	R4.7.7		
				アタック1K	-	0.1	-	-		R4.6.8	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	R4.7.7		
		ハイスタリング1Kg	-	0.1	-	-		R4.6.19	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	7月下旬				
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0		R4.6.19	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	7月下旬				
		トケン1号	-	0.2	-	-		8月上旬	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	8月上旬				
		ハイスタリング1Kg	-	0.1	-	-		8月上旬	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	8月上旬				
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0		8月上旬	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	8月中旬				
		トケン1号	-	0.2	-	-		8月上旬	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	8月中旬				
		ハイスタリング1Kg	-	0.1	-	-		8月上旬	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	8月中旬				
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0		8月上旬	フルメリン水和剤	フルメリン	フルメリン	殺菌	1	8月中旬				
計																		
収穫量計画 1,200 kg/10a	出荷量計画 1200 kg/10a	計		7.5 kg/10a	2.8 kg/10a	16.0 kg/10a	削減率 82%	計					15回	削減率 51.6%				

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
工口100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種有り 伊豆錦・高妻
----	------------

認証区分	工口100・工口50
------	------------

水稲に於いては品種を記載する

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績										
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等					
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体	(kg/10a) 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
32.5aの内9a		土作り	10月28~12月6日	使用する資材はすべて記載すること。										
		剪定・誘引	12月20~2月25日	(育苗等)	(苗・種子) ※									
		トンネル被覆	4月7~4月17日											
		芽かき・誘引	4月20~8月20日											
		摘穂	5月20~6月10日											
		摘房	6月15~7月20日	(ほ場)	(ほ場)									
		摘粒	6月20~7月3日	粗穀堆肥	-	5280.0	-	-	-	R3.10.14	イシトリン水溶剤 (R4.4.28)	殺虫	1	R4.4.28
		袋掛け	7月2~7月9日	トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R4.4.28	ジマンタイト水和剤	殺菌	1	R4.5.7
		被覆取外し	7月14~7月18日	ハイスパリック1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.4.28	アフェクトP	殺菌	1	R4.5.17
				アタック1K	-	0.1	-	-	-	R4.4.28	アフェクトP	殺菌	1	R4.5.18
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.7	フラスター液剤	着粒安定	1	R4.5.18
				ハイスパリック1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.5.7	アハリン顆粒水溶剤	殺虫	1	R4.5.31
				アタック1K	-	0.1	-	-	-	R4.5.7	ピラカ水和剤	殺虫	1	R4.6.8
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.17	ジマンタイト水和剤	殺菌	1	R4.6.8
				ハイスパリック1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.5.17	カリクワアザール	殺菌	1	R4.6.19
				アタック1K	-	0.1	-	-	-	R4.5.17	アフェクトP	殺菌	1	R4.7.7
				アリンゲンSN無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	0.0	R4.5.17	アスタ1070P	殺菌	1	R4.7.7
				アミドース	6-8-4	88.9	5.3	-	0.9	R4.5.31	ICホト-66D	銅水和剤 (塩基性)	-	7月下旬
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R4.5.31	アホE	展着剤	-	7月下旬
				アタック1K	-	0.1	-	-	-	R4.5.31	アホE	展着剤	-	8月上旬
				トウガン1号	-	0.2	-	-	-	R4.6.8	アホE	展着剤	-	8月上旬
				ハイスパリック1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.6.8	ICホト-66D	銅水和剤 (塩基性)	-	8月中旬
				アタック1K	-	0.1	-	-	-	R4.6.8	アホE	展着剤	-	8月中旬
				ハイスパリック1Kg	-	0.1	-	-	-	R4.6.19				
				ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	R4.6.19				
		トウガン1号	-	0.2	-	-	-	8月上旬						
		ハイスパリック1Kg	-	0.1	-	-	-	8月上旬						
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	8月上旬						
		トウガン1号	-	0.2	-	-	-	8月上旬						
		ハイスパリック1Kg	-	0.1	-	-	-	8月上旬						
		ビスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	0.0	8月上旬						
計														
収穫量計画	出荷量計画	計		5.4 kg/10a	0.9 kg/10a			削減率	計		10 回	削減率		
1,200 kg/10a	1200 kg/10a	山口県基準			16.0 kg/10a			94.2%	山口県基準		31 回	67.7%		

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 工口100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	種無しピーナズ・伊豆錦・高妻・シノマイ ル・ジ・ル・ハ・イソトキク・カレト・マイ ルト・マスカレーン・ウニル・ジ
----	--

認証区分	エコ100 エコ50
------	--

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績					病害虫・雑草防除等					
		作業名	時期	施肥・土づくり等				使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 全体							内化学肥料由来
32.5aの内23.5a		土作り	10月28～12月6日	使用する資材はすべて記載すること。										
		剪定・誘引	12月20～2月25日	(育苗等)						(苗・種子)※				
		トンネル被覆	4月7～4月17日											
		芽かき・誘引	4月20～8月20日											
		摘穂	5月20～6月10日											
		摘房	6月15～7月20日	(ほ場)						(ほ場)				
		摘粒	6月20～7月3日	粗穀堆肥	-	2022.1	-	-	R3.10.14	CX10	シアンミド シアナムド	萌芽促進	1	R4.3.7
		袋掛け	7月2～7月9日	アミホI-ス	6-8-4	153.2	9.2	-	R3.12.21	Eスピラン水溶液 (Iアセタミプリト)	殺虫	1	R4.4.28	
		被覆取外し	7月14～7月18日	トウガン1号	-	0.2	-	-	R4.4.28	シマダイトン水和剤マゼブ	殺菌	1	R4.5.7	
				ハイスプリング1Kg	-	0.1	-	-	R4.4.28	フルメト液剤	フルカブエコ0.10%	果粒肥大	1	R4.5.9
				アタック1K	-	0.1	-	-	R4.4.28	アフェトリアブル	ベンチレート [RS]	殺菌	1	R4.5.17
				トウガン1号	-	0.2	-	-	R4.5.7	シノリン水溶液	シノリン50mg(3.1)	種無子化	1	R4.5.27
				ハイスプリング1Kg	-	0.1	-	-	R4.5.7	フルメト液剤	フルカブエコ0.10%	果粒肥大	1	R4.5.27
				アタック1K	-	0.1	-	-	R4.5.7	フルリン顆粒水溶液	シノリン ジノテフラン	殺虫	1	R4.5.31
				アミホI-ス	6-8-4	23.4	1.4	-	R4.5.13	ピラコ水和剤	テアフェンピト	殺虫	1	R4.6.8
				トウガン1号	-	0.2	-	-	R4.5.17	シマダイトン水和剤マゼブ	マンゼブ水	殺菌	1	R4.6.8
				ハイスプリング1Kg	-	0.1	-	-	R4.5.17	シノリン水溶液	シノリン50mg(3.1)	種無子化	1	R4.6.14
				アタック1K	-	0.1	-	-	R4.5.17	オリアンテアブル(善テアコリ)	殺菌	1	R4.6.19	
				アリンガ行ス無し	0-33-8	0.2	0.0	0.0	R4.5.17	アデントアブル	アクリリン	殺虫	1	R4.7.7
				フルツリ	14-0-0	10.6	1.5	-	R4.5.31	アスター10アブル	アキストピ	殺菌	1	R4.7.7
				トウガン1号	-	0.2	-	-	R4.6.8	ICホト-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	7月下旬
				ハイスプリング1Kg	-	0.1	-	-	R4.6.8	アホエ	アライン	展着剤	-	7月下旬
				アタック1K	-	0.1	-	-	R4.6.8	アホエ	アライン	展着剤	-	8月上旬
				ハイスプリング1Kg	-	0.1	-	-	R4.6.19	アホエ	アライン	展着剤	-	8月上旬
				ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	R4.6.19	ICホト-66D	銅水和剤 (塩基性)	殺菌	-	8月中旬
				トウガン1号	-	0.2	-	-	8月上旬	アホエ	アライン	展着剤	-	8月中旬
				ハイスプリング1Kg	-	0.1	-	-	8月上旬					
				ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0	8月上旬					
		トウガン1号	-	0.2	-	-								
		ハイスプリング1Kg	-	0.1	-	-								
		ピスマ	0.5-5-4	0.1	0.0	0.0								
計						3.23								
収穫量計画 1,200 kg/10a	出荷量計画 1200 kg/10a	計		12.1 kg/10a	3.3 kg/10a	削減率	計			14 回	削減率			
		山口県基準		16.0 kg/10a	79.4%		山口県基準			31 回	54.8%			

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。